

環境立市 ちちぶ

「節電標語コンクール」 「緑のカーテンコンクール」

優秀作品が決まりました！

市では、市民や事業所の皆さんに夏の節電対策について考え、取り組んでいただくため、節電標語コンクールと緑のカーテンコンクールを実施しました。各コンクールともに、たくさんの方のすばらしい作品をご応募いただきました。ここで、部門ごとに優秀作品をご紹介します。

節電標語コンクール (応募総数 573 作品)

◇各部門の最優秀賞

- ・小学4年生の部 大田小学校 小林春翔さん
「スイッチオフ ぼくにもできる 節電しゅうかん」
- ・小学5年生の部 秩父第一小学校 小森海里さん
「始めよう 未来のために エコライフ」
- ・小学6年生の部 久那小学校 宮崎海斗さん
「節電は 地球にやさしい 思いやり」
- ・中学1年生の部 荒川中学校 新井大悟さん
「この地球 みんなで守ろう エコライフ」
- ・中学2年生の部 荒川中学校 斉藤彩香さん
「節電で 絆深まる 家族の輪」
- ・中学3年生の部 荒川中学校 浅見日向子さん
「コツコツと 家族で取り組も ecoライフ」
- ・一般の部 関根 正さん
「節電で ちちぶふるさと エコの街」

緑のカーテンコンクール

◇各部門の特別賞

- ・個人の部 黒石 恵美子さん (右の写真)
- ・事業所の部 ブリヂストンスポーツ株式会社秩父事業所
特別養護老人ホーム荒川園
- ・公共施設の部 秩父保健センター



東日本大震災以降に始まった緑のカーテンコンクールも3年目を迎え、家庭の軒先で育つ緑のカーテンを多く見かけるようになりました。市では、今後ともこの取り組みを推進していきます。引き続き、皆さんのご協力をお願いします。

問環境立市推進課 ☎ 22-2378

CO₂の排出量削減にご協力を！

世界気象機関 (WMO) は、昨年、世界の二酸化炭素 (CO₂) の濃度が観測を始めてから過去最高を更新したと発表しました。地球温暖化は、温室効果ガスの増加が要因であると考えられており、気温上昇による異常気象や疫病の発生、生態系の破壊などが懸念されています。

新しい国際枠組みの合意に向けて！



9月23日、米ニューヨークで国連気候サミットが開催されました。

来年末にパリで開催される気候変動枠組み条約締結国会議 (COP21) までに、各国は京都議定書の期限である2020年 (平成32年) 以降の国際枠組みについて合意を目指しています。

「地球温暖化は疑いのない事実」であると発表されています。気温上昇を抑えるため、市民の皆さん一人ひとりが省エネなど、できることから取り組んでいきましょう。

例えば、暖房の設定温度をいつもより低くすると1日あたり1289、お風呂は冷めないうちに続けて入ると1日あたり2429のCO₂排出量の削減となります。

問環境立市推進課 ☎ 22-2378